



平成24年1月30日

各 位

会社名 株式会社 **ブルボン**
代表者名 代表取締役社長
吉田 康
(コード番号 2208 東証第二部)
問合せ先 常務取締役 財務管理部長
山崎 幸治
(TEL. 0257-23-2333)

平成24年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年5月6日に公表いたしました平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の通期連結業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	105,200	2,600	2,800	1,300	54円23銭
今回発表予想(B)	103,100	1,960	2,160	600	25円03銭
増減額(B-A)	△2,100	△640	△640	△700	—
増減率(%)	△2.0	△24.6	△22.9	△53.8	—
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	102,429	3,036	2,917	1,039	43円09銭

2. 修正の理由

当第3四半期累計期間の業績につきましては、震災後の備蓄需要の高まりから保存食品に支持をいただいたビスケット品目が堅調に推移するとともに、キャンデー品目が大きく伸張したものの、販売競争が激化するなか新製品の発売やリニューアルが遅れたことなどにより米菓品目、スナック品目、豆菓子品目が伸び悩み売上高は前年同期並みとなりました。

利益につきましては、生産効率の向上やコストの低減活動などに努めたものの、売上高が計画を下回ったことと、製造原価率の上昇および法人税法等の改正に伴い繰延税金資産の取り崩しを行う必要性が生じたことなどから当初予想を下回りました。

平成24年3月期通期業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の実績を考慮するとともに、第4四半期においては、新たな製品開発・サービスの提供に取り組んでおりますが、米国経済の回復の遅れや欧州での信用不安の連鎖による円高および消費税の増税問題など、当初想定以上に市場は厳しさを増しており市況の回復は難しく、消費者の購買意欲にも明るさが見えないことなどから当初予想を修正いたしました。

(注) 上記に記載されている業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上